

【月刊HMレポート：Vol. 237】 2021年6月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



どうにも先が読めないコロナ禍の下で

今後の組織運営は“どこ”を目指すべきか

◇◆◇ 社内組織は小さくし、事業領域は拡大する…？ ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------------|-------|
| 【1】 経営者間のWeb議論：After コロナの組織の形態 | …… 1頁 |
| 【2】 リモートが従業員や未来の社会人の意識を変換 | …… 2頁 |
| 【3】 今後発展する事業主体の“組織形態”イメージ | …… 3頁 |
| 【4】 特異性を持つ企業の“事業成果”を支える体制 | …… 4頁 |
| 【5】 社内コアと社外ネットワークが2大キーワード | …… 5頁 |

2021年夏頃までには終息に向かうと期待されたコロナ禍も、逆に深刻化の動きさえ見せています。しかも、感染力の強い変異ウイルスが主流化しつつある中で、“Withコロナ”の活動にも、限界が指摘されるケースが増え始めているようなのです。

そんな中で、今企業の組織運営は“どのような姿を目指す”べきなのでしょう。そして“Withコロナ”にも“Afterコロナ”にも成果を出す組織作りは可能なのでしょうか。5人の経営者の意見を集約してみました。



金子経営労務管理事務所

TEL：04-2944-3895
FAX：04-2944-3627
Mail：info@office-kaneko.net
URL：<http://www.office-kaneko.net>

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。